

3/18 (土)

琉球新報 5面

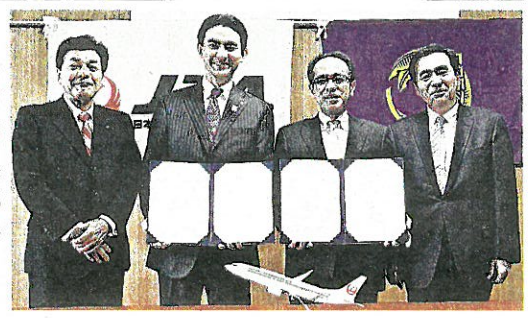
沖縄タイムズ 9面

# 琉大とJTA 人材育成へ

## 協定締結 旅行商品共同企画も

日本トランスオーシャン航空（JTA、那覇市・丸川潔社長）と琉球大学観光産業科学部（下地芳郎部長）は17日、人材育成に向けた相互支援などを盛り込んだ包括連携協定を結んだ。現役パイロットや乗務員、琉大卒のJTA社員

が大学生と交流するほか、JTA側が施設見学やインターンシップ、アンケートを受け入れる。旅行商品や機内販売、ホームページの作成などの共同企画も目指す。



協定を結んだ（左から）JTAの内間康貴取締役、丸川潔社長、琉大観光産業科学部の下地芳郎部長、同大同部観光科学科の平野典男科長。17日、西原町の琉大

が大学生と交流するほか、JTA側が施設見学やインターンシップ、アンケートを受け入れる。旅行商品や機内販売、ホームページの作成などの共同企画も目指す。

同日、琉大であった締結式で丸川社長は社員は大学生から大きな刺激を受けていると説明。「7月で当社は創立50周年。これまで見守って頂いた地域の皆さんのために出来るよう、発展性、継続性のある取り組みをしたい」と抱負を述べた。

下地部長は「企業や団体と交流する中で学生の意識が変わってきた。JTAと一緒に、理論と実践を両輪で深めていきたい」と話した。

## 琉大とJTA 人材協定

### 旅行商品も手掛ける

琉球大学観光産業科学部（下地芳郎学部長）と日本トランスオーシャン航空（JTA、丸川潔社長）は17日、グローバル人材の育成などを目的にした包括連携に関する協定書を締結した。JTA側から講師の派遣や施設見学会を実施するほか、人材育成を通じて旅行商品の開発なども共同で手掛けていく。

JTAは琉球大が2015年度から実施している「沖縄21世紀ビジョンを担うグローバルサービス経営人材の育成」プロジェクトの一環で、丸川社長が琉大生に講義したり、インターンシップ（就業体験）を受け入れたりするなど、琉大の人材育成に協力している。17日、琉球大で会見した丸川社長は「将来を見据



協定書を締結した琉球大学の平野典男学部長（右から2人目）とJTAの丸川潔社長（同3人目）。17日、琉球大学

えた価値創造型のプログラムをつくらせていきたい」と話した。